

別記様式（第2条関係）

会 議 結 果 報 告 書

令和7年7月11日

会議の名称	第3回第二次志木市将来ビジョン等策定委員会
開催日時	令和7年6月17日（火） 10時30分～11時00分
開催場所	市役所3階 庁議室
出席者職氏名	委員長：香川市長 副委員長：櫻井副市長、柚木教育長 委員：外立総合行政部長、豊島総務部長、石塚市民生活部長、 中村福祉部長、清水子ども・健康部長、滝田都市整備部長、 松井市長公室長、青木上下水道部長、今野教育政策部長、 川幡会計管理者、山崎議会事務局長、 篠崎行政委員会事務局長 （計15人）
欠席者職氏名	（計 0人）
説明員職氏名	政策推進課 松田課長、柴谷主査、矢野主任 ランドブレイン株式会社 菅原、稲葉、三溝 （計 6人）
議 題	1 開会 2 議題 （1）第二次志木市将来ビジョン・前期実現計画（素案）について （2）第三期志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について 3 閉会
結 果	議題（1）～（2）について、事務局より説明し、質疑応答を行った。 第三期志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）における基本目標の目標値については、切り上げた数値に修正し、審議

	会に諮る。
説明員職氏名	松井市長公室長、松田政策推進課長、柴谷政策推進課主査、矢野政策推進課主任
会議内容の記録（会議経過、結論等）	
1 開会 2 議題 ・松田政策推進課長から（１）から（２）について説明し、内容について質疑応答を行った。 （１） 第二次志木市将来ビジョン・前期実現計画（素案）について （副委員長） 第３章が「まちの魅力を向上し」とあるが、表現に違和感がある。 （委員長） 「まちの魅力を高め」はどうか。 （事務局） 修正する。 （２） 第三期志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について （委員） 基本目標４の目標指標となっている定期外乗降客数は少し分かりづらい。切符やPASMOで志木駅または柳瀬川駅で乗り降りした人ということだが、市民の外出もカウントされてしまう。また、志木駅の南側は新座市であるため新座市を訪問した人数も入る。単純に市民祭りや市全体のイベントの来場者の総数等を指標とすることは難しいか。 （事務局） かつて将来ビジョンで定期外乗降客数のほかに「観光イベントの入込客数」を指標として使っていたことがあったが、イベントのみに絞ってしまうと天候に大きく左右されるため毎年の進捗管理で振れ幅が大きくなってしまい苦慮した。コロナ禍は特にそういう面があった。定期外乗降客数は様々な要因がある数値にはなるが、経年比較の中でこの数値が増えるということは志木市の訪問者数は増えていると言える。客観的な数値による指標という点においても良いと考えている。 （委員） 考え方は分かるが、一般的に見た際に、定期外乗降客数の増加が志木市の影響だけではないと見られてしまうような気がする。新座市の影響ではないのかと指	

摘されるかもしれない。

(事務局)

できるだけ客観的な指標の方が良いという点もある。また、前計画・前々計画とこの数値を指標として計測しているため、統計の連続性という点からも定期外乗降客数を指標とした方が良いと考えるがいかがか。

(委員)

この人数はどのように確認するのか。

(事務局)

東武鉄道がホームページ上で公表している。

(委員)

現状値として示されている 41,866 人はイベント開催日の数字なのか。年間を通じての数字なのか。

(事務局)

年間を通じての数字である。

(委員)

志木駅と柳瀬川駅を合算した数字なのか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

定期を使っている人数は分かるのか。

(事務局)

志木駅の一日平均乗降人員は 95,860 人で、うち定期利用が 60,982 人。柳瀬川駅の一日平均乗降人員 18,204 人で、うち定期利用は 11,216 人である。

(委員)

現状値は令和 6 年度、目標値は令和 12 年度となっているが、令和 12 年度の結果が出るのは翌年 13 年度ではないか。

令和 12 年は市政 60 周年なので、先ほどのイベントのみの来場者数を目標にした際に不確定な要素がある。

(事務局)

令和 8 年度から始まり、最終年度を令和 12 年度とする計画期間である。来年度からの計画になるので、現在の計画策定時に取れる最新の数字は令和 6 年度となる。現状値を 1 つ前の年度から取り、目標値について最終年度の数字とする形式は前計画と同様である。

(委員)

5 年後には更新するのか。

(事務局)

まち・ひと・しごと創生法に基づく計画策定であり、国・県の計画を勘案した計画であるため変更がない限りは更新を行う。

(副委員長)

目標値について、端数を調整している数字と一の位まで出している数字がある。統一してはどうか。

(事務局)

原則切り上げとして統一する。

3 閉会

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。